

# 『かねしまっ子』

令和4年12月 1日(木)

発行者 校長 田中 祐二

## ◆ とこしま堰物語上演

11月19日のきたの総合文化祭において、とこしま堰物語の上演を行いました。コロナ禍により、過去2年間は文化祭が中止となり、自主上演という形になりましたが、今年度は、人数制限もなく、より多くの人々の前で発表することができました。当日に向けて、指導に来ていただいた劇団さんぽの方が、演劇は、映画と違い、その場で舞台と観客が一緒に作り上げていくものなので、上演の度に違ったものとなるとおっしゃいました。その意味でも、今回、より多くの観客の前で上演できたことは、子どもたちにとってなかなか経験できない貴重な成長の場となったことは間違いありません。

さて、当日は、たくさんの方々にご参観いただきありがとうございました。6年生の演劇、5年生の音楽隊、4年生の学習発表、それぞれいかがだったでしょうか。手前みそになるかもしれませんが、私は、子どもたちは練習の成果を十分発揮し、これまでの伝統を引き継いだ素晴らしいパフォーマンスを見せてくれたと思っています。休日明けの朝、何人かの地域の方からも、「とてもよかった」と声をかけていただきました。

当然、今回の上演の成功は、学校だけではなしえなかったことです。保護者や地域の皆様方のご支援があったからこそ当日を迎えることができました。ありがとうございました。また、今回の上演に当たって、当日はもとより、スタッフ会議、リハーサル等、何度も学校や会場に足を運んでくださり、ご支援、ご協力いただいたスタッフの皆様方に、この場を借りて、厚く御礼申し上げます。



## ◆ 本を読む

11月の全校朝会で、読書の話をしました。金島小学校の子どもたちは、久留米市内の小学校と比較すると、一人当たりの本の貸し出し冊数が多いということで褒められることがよくあります。とても嬉しいことです。

私自身の読書に関わる話もしました。1・2年の頃は、あまり本を読まなかった私が、3年から読むようになるきっかけとなった本の話です。その本は、江戸川乱歩の「怪人二十面相」という本でした。父が子どもの頃に読んだ本と言うことで、プレゼントしてくれました。最初は、なかなか読む気がしなかったのですが、せっかく買ってもらったので、仕方なく読んでいるうちに、いつの間にか夢中になり、それからは一気に読み上げました。読み終わると、続きを読みたくな



り「少年探偵団」「妖怪博士」と立て続けに読みました。その後は、江戸川乱歩の本はほとんど読み、さらに外国の推理小説、そして一般の小説へと広がっていきました。その結果、私は、小学校の頃は、ほかの人に負けないくらいたくさん本を読むことになりました。余談ですが、4年生教室の学級文庫の中にポプラ社の「怪人二十面相」を見つけ、とても嬉しくなりました。本の表紙のデザインも全く当時のままで、懐かしく感じたものです。

作家の椋鳩十さんの話もしました。5年生の国語の教科書に出てくる「大造じいさんとガン」の作者で、後に鹿児島県の図書館の充実に尽力された方です。椋鳩十さんは、子どもの頃、けんかばかりしていたようで、それを見かねた先生が、これを読んでみると一冊の本を渡されたそうです。その一冊で、読書の喜びを味わい、後に有名な作家とされたわけですから、人生を変えた一冊と言えるのかもしれませんが。その本は、「アルプスの少女ハイジ」です。長野県が出身の椋鳩十さんにとって、この物語の舞台は、日本アルプスの故郷の風景と重なるところがあったようです。

いずれにしても、このように読書の持つ力はとても大きいものがあります。「読んだ子には勝てない」、「読書は心の栄養源」など、読書の大切さについて語られた言葉はたくさんあります。これからも本をたくさん読む金島小の子どもたちのよさを大事にしていってほしいものですね。

## ◆コラム～「金島」って？～

私が担任をしていた頃、一時期、地名を使った学習を社会科などでよく行いました。地域の地名の由来を調べる中で、歴史や地形などの新たな発見があるからです。その学校には、「平」という地名の地区が、山をかなり登ったところにありました。斜面が多く全く「平ら」じゃないのに、なぜ「平」？。そんな疑問から、子どもたちと調べていくうちに、平家の落ち武者伝説とつながってきました。なるほど「平家」の「平」ですね。また、「道目木」という地区があって、その由来を調べたときには、「どうめき」が川瀬の音に由来することがわかり、その地区の地形と一致しました。

別の学校では、自分の学校と同じ名前の小学校が全国にいくつくらいあるかを調べたこともあります。そんなことを思い出しながら、ふと、「金島小学校」って全国に他にもあるのだろうかと思い調べてみると、群馬県渋川市にありました。「渋川市立金島小学校」です。ウェブサイトによると全校児童184人、場所は、金島駅から1.2kmとあります。私たちのまち「金島」の名前の由来は、とこしま壺物語上演の際に4年生が発表してくれましたが、渋川市の「金島」の由来は何だろうかとか考えました。地名に目を向けるといろいろな疑問がわいてきたり、新たなことが分かったりして面白いですよ。

## 1月の主な行事

12月24日(土)～1月9日(月)  
 冬季休業(冬休み)  
 1日(日)元旦  
 9日(月)成人の日  
 10日(火)3学期始業式  
 11日(水)～13日(金)  
 全学年5時間授業

12日(木)社会科見学(3年)  
 17日(火)地震避難訓練 ALT来校  
 18日(水)北野中学校入学説明会  
 20日(金)授業参観 学級懇談会  
 24日(火)ALT来校 クラブ活動  
 25日(水)縦割り班遊び  
 31日(火)委員会活動